白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金実績報告書

平成５年３月１０日

白岡市長　藤井　栄一郎　様

団　体　名　　白岡盛り上げ隊
代表者氏名
代表者住所　　白岡市白岡
代表者電話番号

令和４年７月２６日付け地第８２号で補助金の交付決定を受けた白岡市協働のまちづくりモデル事業が完了したので、白岡市補助金等の交付手続き等に関する規則第１５条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

１　補助金交付決定額　　金　７５，０００　円

２　モデル事業の成果

事　業　名	勝手に！市制施行１０周年記念事業 シラオカ麺２．０開発プロジェクト
事業費総額	７９，２７９　円
実施期間	令和４年７月２６日（火）から 令和５年３月　５日（日）まで
参加者数	約　３５０　人
事業内容	市内の小学生を始めとする市民の方を対象に、シラオカ麺の新たなレシピ募集を行った結果、２１のレシピの応募があった。 令和 4 年 12 月 25 日に、白岡市役所正面玄関前の広場においてマルシェイベント「シラオカ麺 2.0 フェス」を開催して集客しながら、レシピの人気投票を行い、優秀作品３品を選出した。 優秀作品の提案者には、市内の飲食店（更科、福いち、たいが、リゼロ）で食事ができる食事券を贈呈し、また、同店舗において優秀作品の試作（１品以上）をしてもらうようお願いした。 来年度には、試作したシラオカ麺を同店舗において「シラオカ麺 2.0」としてお店で提供してもらうこととなっている。
事業実施の効果	５年前に市が開発したシラオカ麺を再びPRすることができ、また、シラオカ麺提供店舗を広く紹介することができた。 シラオカ麺フェスを白岡市役所の敷地で実施したことにより、公共空間を活用した賑わいづくりの可能性について確認することができた。

3　収支決算

(1) 収入の部

項　目	決算額（円）	内訳（算出の明細）
白岡市協働のまちづくりモデル事業補助金	７５，０００	市補助金
シラオカ麺 2.0 フェス出店料	２４，０００	テント出店：2,000 円×3 店舗 キッチンカー：3,000 円×6 台
合　計	９９，０００	

(2) 支出の部

項　目	決算額（円）	内訳（算出の明細）
●消耗品費	１０，９８０	・フェス防寒対策品、借用品防護養生、ボランティアお茶代、投票用消耗品等
●謝礼費	３６，２００	・フェスボランティア謝礼品（パン） ・投票者用豚汁調理・提供謝礼金（材料費含む。）
●印刷費	９，５３５	・フェスポスター、投票掲示用レシピ
●保険費	１１，９０４	・イベント保険、ボランティア保険
●使用料	１０，０００	・テーブル、イス、テント（搬入、撤去、運搬含む。）
●手数料	６６０	・振込手数料
合　計 （うち対象外経費の額）	７９，２７９	

【収入９９，０００円－支出７９，２７９円＝収支決算額１９，７２１円】

４　添付書類　　事業成果報告書（写真含む。）、支出報告書（領収書の写し含む。）、事業チラシ等

５　備　　考